

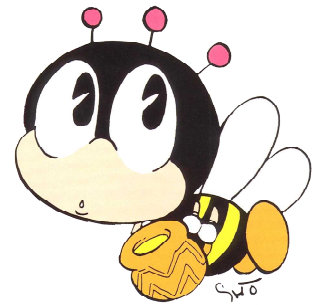
生涯学習情報

令和4年度

生涯学習諸学級のあゆみ

～ 学びが人を育てるまち 笠岡 ～

第37集



令和5(2023)年6月

笠岡市教育委員会
生涯学習課

はじめに

情報化社会と高齢化社会の到来によって社会のみならず、家族・家庭の形態も多様化しています。そして、新型コロナウイルス感染症の影響によって、人と人が集まる機会が以前より減少し、関わり合いが希薄化したことによって、社会教育、あるいは家庭教育がより一層必要とされる時代となっております。

こうした背景を踏まえ、笠岡市教育委員会では、「学ぶ楽しさ 輝く個性 生き抜く力」を基本理念として教育行政を推進してまいります。また、そのための基本方針を『「学び」「育ち」をつなぎ自立して共に生きる子どもを育てる学校教育の推進』、『市民一人ひとりの豊かな学びにより地域力を高める生涯学習の推進』、『幅広い世代が楽しめる文化・芸術の振興と担い手の育成』、『誰でも気軽に楽しめる生涯スポーツの振興』の4項目とし、教育行政を長期的な展望に立って総合的に推進しているところでございます。

本年度の諸学級事業は、新型コロナウイルス感染症の影響で従来の活動が困難な中で、それでも実施できる内容を、学級長を中心に工夫を凝らしてご考案され、実施していただきました。こうした活動は、社会教育、家庭教育、時には学校教育の中でも大きな役割を果たしているものと考えます。

年代を越えた学級活動の中で、前向きな課題を設定し、研究・実践・発表等の活動を通して学んでいく姿は、若きに学び老いに学ぶ大切な場でもあります。また、家庭や地域での活力となり、子どもたちの学びの手本になると考えます。

この「諸学級のあゆみ」は、皆様の貴重な体験等の集大成でございます。これからも多くの皆様が参加され、生涯学習の原動力となるよう、さらにより良い学習の場を提供できるよう努力してまいります。そして、ひとりでも多くの方が生涯にわたって安心して住み、心豊かに、生きがいに満ちた人生を送ることができる、「学びが人を育てるまち笠岡」の実現に努めてまいります。

笠 岡 市 教 育 委 員 会

教 育 長 岡 田 達 也

目次

○はじめに

学級開設の趣旨および内容について . . . 1～3

○諸学級の活動・実践報告

▶ 幼児学級の部

① 金浦幼児学級 「コロナに負けるな！みんなで交流しよう！！」 . . . 4

② 北川幼児学級 「元気いっぱい 笑顔いっぱい」 . . . 5

▶ 女性学級の部

① あじさい女性学級 「明るく、楽しく、元気な地域を目指して」 . . . 6

② 大井女性学級 「共に学び共に羽ばたく！大井の女性会
～大井女性学級の実践内容～」 . . . 7

③ 金浦女性学級 「地域でつながる女性の輪」 . . . 8

④ 北木西すこやか女性学級 「健康な地域づくり」 . . . 9

⑤ 陶山女性学級 「地域での役割について」 . . . 10

⑥ 真鍋島女性学級 「交流を深め、心豊かな女性になろう」 . . . 11

▶ 高齢者学級の部

① 陶山高齢者学級 「生きがいを求め生き生きと」 . . . 12

▶ 成人学級の部

① 大島おやじの会成人学級 「地域のおやじ役割創出と、青少年健全育成を図る」 . . . 13

② 北川成人学級 「わがふるさと北川をもっと知ろう」 . . . 14

③ 千ノ浜成人学級 「健康な地域づくり」 . . . 15

④ 今井を訪ね・語ろう会成人学級 『『今井元気づくり』の橋渡し役を願う』 . . . 16

⑤ 大井文化探訪の会成人学級 「大井地区の文化遺産を掘り起こそう」 . . . 17

⑥ 笠岡東成人学級 「青少年の健全育成を図ろう」 . . . 18

⑦ イキイキ和み塾成人学級 「新しい発見にチャレンジしよう」 . . . 19

⑧ まなびい倶楽部成人学級 「住み続けたい地域づくり」 . . . 20

⑨ 芋こじ成人学級 「楽しく、無理なく、学び合う」 . . . 21

▶ チャレンジ学級の部

① 笠岡東チャレンジ学級 「地域の人と触れ合いながら、
ソフトボールを通じて、楽しく学ぶ」 . . . 22

② みたけチャレンジ学級 「共に学び、生き生きとした地域づくり」 . . . 23

○編集後記

生涯学習諸学級開設要項

No. 1

	幼 児 学 級	女 性 学 級
趣 旨	幼児教育の必要性が叫ばれ、教育情報が氾濫している中で、自分のものとしていかに取捨選択するかが課題で、3歳児健康診断などから幼児期の実態を確認し、望ましい幼児教育をすすめる。	激動する現代社会に対処するため、女性自身の要求によって組織的・継続的な学習を行い、女性の一般教養、家庭生活の向上を目指し、市民意識・社会連帯意識の涵養（かんよう）を図る。
開 設 期 間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
年間回数時間	概ね 7回・14時間以上	
学 習 内 容 (例)	<ul style="list-style-type: none"> ○保健 ○言語・知的発達 ○社会・家庭環境 ○身近な人権問題 ○読書活動 ○身体の運動能力の発達 ○生活習慣の自立 ○社会性の発達 ○集会活動 ○他活動との交流活動 ○その他 	<ul style="list-style-type: none"> ○家計・衣食住の管理 ○家族関係及び家族の健康管理 ○人権尊重を基盤とした人権教育 ○職業にかかわる知識・技能 ○女性の地位向上 ○生活周期 ○家庭生活 ○政治・経済 ○その他
対 象	幼児（満6歳未満）を保育する者	女性
人 数	概ね 15名以上	
学 習 内 容	講義・討議・実習実技・見学・視聴覚教材利用・その他（具体的に記入）	
運 営 組 織	学級運営委員会（学級長，副級長，書記，会計，運営委員）を置き，地区の公民館，担当保健師，愛育委員，生涯学習課等とも連絡をとり自主的に行う。	
予 算	笠岡市から補助金を支出する。他に学級生から会費を徴収して学習することが望ましい。	

生涯学習諸学級開設要項

No. 2

	成人学級	チャレンジ学級
趣 旨	地域社会を構成する中心的な成人は、先人からの文化の伝承を正しく地域で生かし、次の世代に伝える役割を持っている。また、複雑に変容する現代社会の要求に応えていくことも大切である。そのため集団的・継続的に学習を行う。	地域の施設等を利用して、野外活動等、普段の生活では体験できないような活動を学級生自ら計画・立案し、チャレンジ精神をもって挑戦していく。
開設期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日	
年間回数時間	概ね 7回・14時間以上	
学習内容 (例)	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の特性を生かす役割 ○青少年の健全育成 ○地域行事の伝承と創造 ○地域行政の理解と参加 ○人権尊重の地域づくり ○情報化社会と生活 ○その他 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域の歴史・文化・芸能 ○地域や家庭の教育的課題・趣味・教養 ○民芸品・伝承的遊びの用具製作 ○スポーツ・キャンプ・野外活動 ○子ども会等のレクリエーション ○共同して野菜・草花・果樹等の育成 ○その他
対 象	成人	青少年・成人・高齢者等
人 数	概ね 15名以上	
学習方法	講義・討議・実習実技・見学・視聴覚教材利用・その他（具体的に記入）	
運営組織	学級運営委員会（学級長，副級長，書記，会計，運営委員）を置き，地区の公民館，担当保健師，愛育委員，生涯学習課等とも連絡をとり自主的に行う。	
予 算	笠岡市から補助金を支出する。他に学級生から会費を徴収して学習することが望ましい。	

生涯学習諸学級開設要項

No. 3

高 齢 者 学 級	
趣 旨	積極的な生きがいを求めるとともに，高齢者から次の世代の者へ「生活伝承」をし，世代間の交流を図ることによって生活の潤いや社会連帯感を醸成する。
開 設 期 間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
年間回数時間	概ね 7回・14時間以上
学 習 内 容 (例)	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢者と幼児・小学生との交流教室（凧，竹馬，こま，わら細工作り 等） ○高齢者と女性・若い世代等との交流学习 ○交通安全教室 ○郷土料理 ○健康管理 ○人権教育 ○政治・経済 ○その他
対 象	65歳以上の高齢者
人 数	概ね 15名以上
学 習 方 法	講義・討議・実習実技・見学・視聴覚教材利用・その他（具体的に記入）
運 営 組 織	学級運営委員会（学級長，副級長，書記，会計，運営委員）を置き，地区の公民館，担当保健師，愛育委員，生涯学習課等とも連絡をとり自主的に行う。
予 算	笠岡市から補助金を支出する。他に学級生から会費を徴収して学習することが望ましい。

表題 コロナに負けるな！みんなで交流しよう！！

金浦幼児学級 学級長 有本 和美

1 年間の学習のめあて

めあて	親子の触れ合いを楽しみながら、親同士・子ども同士の関わりを深める。
-----	-----------------------------------

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	リトミック	コロナの影響で欠席者もいたが、少人数な分のびのびと体を動かすことができました。大熊先生の明るく元気なリトミックで、大人も子どもも楽しく、いい汗をかくことができてよかった。	1
2	保育園で 一緒に遊ぼう (新川保育所)	好きな色のセロハンを選び、シールを貼って自分だけのオリジナル「とんぼのめがね」を作って、みんな満足そうだった。保育所横の土山では、おもいきり走り回ったり、虫を捕まえたり、シャボン玉をしたりと、しっかり体を動かしたのでよい運動になった。	1.5
3	英語で遊ぼう (ハロウィン バージョン)	仮装していないお子さんにも先生がカチューシャなどを貸してくださり、華やかな会になった。英語の歌に合わせて手遊びしたり、英語の絵本に興味津々だったり、ふだん聞き慣れていない言葉でも、すんなりと受け入れて楽しんでもらえた。	1
4	消防署見学	今年も無事消防署見学をすることができてほっとした。ふだんは、近くで見ることのできない消防車や救急車を間近で見ることができて、大人も子どもも大興奮だった。署員の方が、車両や道具を1つずつ丁寧に説明してくださり勉強になった。	1
5	クリスマス会 (若竹 リトミック)	家でも楽しめるよう、足型のみ、会の中で取って家で仕上げができるトナカイの足型工作セットを作ってお渡ししたら、喜んでもらえてよかった。若竹保育園の先生をお呼びしてのリトミックも楽しんでもらえて、子どもたちも元気いっぱい動いていた。サンタさんから、プレゼントを手渡しされ、うれしそうだった。	1
6	親子体操	昨年はコロナで中止になった親子体操教室を今年は無事にすることができた。子どもを膝に乗せてゆらゆらしたりと、お母さんにもよい運動になった。動物のものまね運動では、「ペンギンペタペタ」などしゃべりながらのものまねしていたので、見ていてかわいかった。家でできる体操も多かったので、ふだんの遊びにも取り入れたい。	1

3 本年度の反省または次年度への課題

<p>コロナ禍でも中止することなく活動することができてよかった。しかし、参加者を集めることが難しく、今年度をもって学級活動を終えることとなった。長い間お世話になりました。今までありがとうございました。</p>
--

1 年間の学習のめあて

めあて	様々な活動を通して子ども同士、母親同士、地域の方々との交流を深め、育児を楽しむ支援をしていく。
-----	---

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	子どもの日集会	講師の方々をお招きし、手遊びやリトミックで親子で体をいっぱい動かした。	1.5
2	七夕集会	子育てサロン「ひまわりの会」に七夕集会をしていただいた。手遊びをしたり、紙芝居を聞いたりした。ひまわりの会の方が笹を用意してくださり、親子でいろいろな飾りを作ったり、願い事を短冊に書いて世界で一つだけのささ飾りができた。	1.5
3	ミニ運動会	子育てサロン「ひまわりの会」と一緒にミニ運動会をした。小学校の広い体育館で、みんなと一緒に体操をしたり、障害物リレーをしたり、小さい子でも参加しやすい種目で大変楽しめた。	1.5
4	芋掘り	小学1年生、2年生や保育所の子どもたちと一緒に親子で芋掘りを楽しんだ。お芋が大きくてなかなか掘れなかったとき、お兄ちゃん、お姉ちゃんたちが助けてくれて交流ができた。	1
5	クリスマス会	音楽ユニット「のんみゆ」に来ていただき、サクソとピアノの生演奏を楽しんだ。クリスマスソングに合わせて歌を歌ったり踊ったり、音楽を楽しんだ。	1.5
6	ひなまつり会	子育てサロン「ひまわりの会」にひなまつり会をしていただいた。手遊びをしたり、紙芝居を聞いたりした後、ひな飾りの工作をした。子どもたちが作りやすいように工夫をしてくださったので、楽しく作ることができた。	1.5

3 本年度の反省または次年度への課題

幼稚園や保育所のお子さんが増え、休日に活動を増やした。前年度に続き、ひまわりの会の方の協力により幅広い活動ができた。
--

表題 明るく、楽しく、元気な地域を目指して

あじさい女性学級 学級長 伊藤 映子

1 年間の学習のめあて

めあて	元気で地域へのつながりを広げようという気持ちでスタートし、コロナでも元気な顔を少しでも見られるように少しずつ工夫して続けて学習した。
-----	--

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	いろいろな形の空ビンを使って花瓶を作る 牛乳パック、ストローの工夫	色や形、大きさの違う空ビンを使って花瓶を作った。バーナーで自由な形に仕上げることは大変だったが、出来上がったときはとても嬉しかった。高温の中での体験は大変だった。	2
2	肥料づくり 廃油と米ぬかを使って	米ぬかだけを畑にまいて野菜や花を作っていたが、廃油をまぜることによって、使いやすく効果があると大変好評だった。やわらかい野菜、美しい生き生きした花など好評だった。	1.5
3	防災について学ぶ	新聞紙でコップ、お皿を作った。さらに、今年はスリッパ作りも学習した。難しかったが、できたときはうれしかった。 コロナ禍のため、防災食は作り方のみ学習した。	2
4	転倒予防について エアリハ体操で意識して習慣づけよう	講習会でコロナ禍の状況に合わせた体操を習った。地区でも広めたら好評だった。 1メートル程度のゴムチューブがあると想像して、両手で引き伸ばすように引っ張って、リズムに合わせて習慣づけて行くとよい。	1.5
5	コロナ禍における生活習慣病悪化を予防するための食事について	「新型コロナによる健康二次被害とは」について勉強した。 「拡大防止のための新しい生活様式」を実践し、感染症対策と正しく向き合い、運動不足やストレスから逃れよう。	1.5

3 本年度の反省または次年度への課題

3年間続いたコロナ禍の中で、会員の笑顔を消さないようにと声をかけ合い、少しでも集まったときに活動できたことは良かった。自分たちの自信にもつながった。
--

1 年間の学習のめあて

めあて	会員相互の親睦を深め地域の活性化に努める。
-----	-----------------------

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	アートフラワー教室	アーティフィシャルフラワーを用い可愛い置物を作成した。土台が木の幹のようなもので、そこにグルーガンでアーティフィシャルフラワーを飾りつけた。玄関へ置いたりちょっとした隙間に置いて各自思いのまま飾って楽しんでいる。11月5～6日に開催された大井地区文化祭と2月12日に開催された市生涯学習フェスティバルで展示をして大勢の方に観ていただいた。	2
2	親睦旅行 ～新見・高梁方面～	毎年楽しみに行っている親睦旅行。今年はベンガラで栄えた豪商屋敷西江邸と紅茶農園アーリーモーニングに出かけた。あいにく、天気が悪かったが歩くところではほとんど雨に濡れることはなかった。紅茶農園では急に雨脚が強くなり英国庭園を散策できなかつたのは残念だった。	8
3	廃油を使った手作り石けん	毎年大井の女性部（女性会・愛育委員会・栄養改善協議会）で作成。混ぜ方、気温など作る時期や攪拌の仕方で出来上がりが違うように思う。昨年の反省を踏まえ今年は隙間風の入る体育倉庫で乾かしたところ非常にきれいな手作り石けんが出来上がった。地区文化祭の来場者に配布し喜ばれた。	3
4	大井地区 ウォーキング大会	コロナ禍でもできる体育的行事を公民館が企画したのに伴い、女性会も賛同して参加させていただいた。皆さん健康づくりには関心があるようで、また、天候にも恵まれ晩秋を感じながら、おしゃべりをしながら6キロコースを完走した。	2
5	手作り こんにゃく作り	毎年好評のこんにゃく作りを行った。日曜日の方が参加しやすいということで、初めて日曜日に開催し大勢の会員に参加していただけた。毎年参加している方が多く、手際よくでき、美味しい手作りこんにゃくが出来てよかった。	3
6	干支のミニ色紙作り (兎)	毎年恒例となっている干支のミニ色紙を作製した。ほとんどの人がリピーターで毎年楽しみに参加されているようだ。作品は2月の市生涯学習フェスティバルに展示して多くの人に観ていただいた。	3

3 本年度の反省または次年度への課題

<p>コロナ禍において活動の制限を考えることもあったが、公民館とのコラボで楽しくたくさんの女性学級の実施ができてよかった。これも会員みなさんのご協力の賜物と感謝しています。大井女性学級も高齢化は否めませんが、自分の輝ける場所を見つけ今後も新しいことにチャレンジしながら楽しい活動ができるように頑張りたいと思います。</p>

1 年間の学習のめあて

めあて	女性学級に参加することで、社会や地域とつながる機会ができ、だれでも楽しく参加できる教室を目指す。
-----	--

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	ポーセラーツ教室	いろいろな形の白無地の陶器に好みのシールを選び、配置デザインは自分でして貼り付ける。とても人気のある教室で毎年2回開催、とても楽しく作成している。	2
2	簡単お菓子作り 「マシュマロ クリスピー」教室	昔懐かしいポン菓子を使って、マシュマロ、バター、チョコレートをフライパンに溶かし絡める。大人も子どももフライパン1つで作れるので、孫と一緒に楽しみながら作ることができる。とてもおいしかった。	2
3	ポーセラーツ教室	2回目のポーセラーツ教室ですが、何度作ってもとても楽しみにしている。難しいところは陶器に貼り付けたシールの空気をヘラで抜く作業。	2
4	ハーバリウム教室	ハーバリウムも人気のある教室。今回はオイルを使うだけでなく、ジェリーを底に固めてドライフラワーをそこに刺すことで、オイルを入れたとき浮き上がりず作れた。	2
5	干支の押し絵 「卯」教室	和紙製の押し絵キットで手軽に作れる。先生が都合により出席できなかったので、助言者に教えてもらいながら頑張った。	2
6	うさぎの ひな人形教室	ちりめんの布でつまみ細工で作るひな人形。初めて作ったので慣れてなくて思わず時間がかかったが、とてもかわいい人形が作れた。	3

3 本年度の反省または次年度への課題

公民館だより等で参加者が増えるよう募りたい。

1 年間の学習のめあて

めあて	仲間とふれあい、笑顔で心豊かな健康生活を目指す学習に取り組む。
-----	---------------------------------

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	健康づくり ウォーキング	<ul style="list-style-type: none"> ・春の海辺をゆっくりとウォーキング。 ・グラウンドゴルフで交流を深めて。 ・満開のさくらを楽しんだ。 	3
2	健康づくり グラウンドゴルフ	<ul style="list-style-type: none"> ・ヘルス体操，ストレッチで準備運動。 ・体力・気力づくりで仲間と楽しんだ。 ・チームに分かれ勝敗にこだわらず交流した。 	2
3	健康づくり 棒体操	<ul style="list-style-type: none"> ・新聞紙を丸めて作った棒。 ・オリジナル体操で準備体操した。 ・棒体操「世界に一つだけの花」他 曲に合わせてした。 	2
4	作品づくり 雛様作り	<ul style="list-style-type: none"> ・文化祭に向けて作品づくり，そして，展示発表した。 ・和紙を使って雛様づくり。 ・男雛 女雛に着物を着せていくとかわいい表情豊かなお雛様が完成。作る喜びに笑顔が見られた。 	10
5	健康づくり 調理実習	<ul style="list-style-type: none"> ・高血圧を中心にバランスの良い献立。 ・調理実習は行ったが試食は各家庭ですることにした。 ・コロナ禍の中お互いの健康に注意しようと話し合った。 	3
6	仲間づくり 歴史を学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・日本遺産になった「光劇場」で地域文化を学んだ。 ・北木島の石の文化ドキュメンタリー映像の視聴。 ・懐かしい人々の登場が感慨深く見られた。 ・お茶を頂き会話が弾んだ。 	2

3 本年度の反省または次年度への課題

コロナ禍の中続ける楽しさを持ちながら，支え合って頑張りたい。

1 年間の学習のめあて

めあて	地域との交流を深め、楽しもう。
-----	-----------------

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	役員会と花壇の手入れ	令和4年度の事業計画。 去年植えた花も枯れ、草も生え、皆さんと一緒に草取りをし、ひまわり・コスモスの種まきをする。 大きく立派に育つことを願い、楽しく作業する。	3
2	地域の子どもとの交流	陶山小学校から依頼があり、子どもたちに昔から伝承されている盆踊り（入田水替え音頭）を教えてくださいとのことで行く。 毎年のことで、子どもたちはすぐ思い出し踊れるようになる。 子どもたちとの交流を考えてくださっている先生方に感謝する。	1
3	焼肉のたれ作り	たれ作りは会員さんが一番楽しみにしている事業。 野菜は各自持ち込み、その他の材料は前日買い出しする。前日から醤油に削りかつおを浸し、ゴマを煎ってすり、材料をミキサーにかけて煮る。仕上げにしょうが汁とゴマ油を入れる。時間はかかるが、家族からはとても喜ばれているとのこと。	4
4	健康体操	地区のヘルスポランティアさんに依頼し、簡単な体操をする。まず準備運動から始め、テープの曲に合わせて運動する。コロナの為に声を出さずにするのは残念。 毎年このような運動をすれば効果的だと思うが、なかなかできない。	1.5
5	認知症について	地元の看護師さんから学ぶ。誰もが加齢により認知機能は低下する。認知症は治せないなので、予防が大切である。血管のつまりや脳のタンパク質の蓄積など、原因がたくさんあると聞く。 適度な運動や脳に刺激を与えるなどし、我々は家族をはじめ、地域の人たちに迷惑をかけないよう努力しなくてはいけないと思った。	1
6	お正月用生け花	お正月が近づいているので、基本的な生け方を学び生けてみる。 松・千両・百合を使用した。お正月の生け花は、神様を迎え今年も無事に過ごせるようにとお祈りするのが、元々の由来らしい。 心にちょっとしたゆとりや安らぎを感じることができた。	1

3 本年度の反省または次年度への課題

皆だんだんと歳をとっていきますが、楽しく活動を続けていきたいと思います。

表題 交流を深め、心豊かな女性になろう

真鍋島女性学級 学級長 関東 奈保美

1 年間の学習のめあて

めあて	小物づくりや調理実習などの活動を通して交流を深め、心豊かな女性になろう。
-----	--------------------------------------

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	郷土料理を作ろう	献立は「かきまぜ・切り干し大根の酢の物・イモ団子」で、材料の多くは島で採れたものを使った。歴史文化研究会のメンバーと協働で実施した。素朴ではあるが、味わいのある料理であった。	2
2	島に伝わるちまきを作ろう	練っただんごの粉にあんを包み、山から採ってきた葦（よし）の葉にくるむ。最後に紐をかけて蒸して完成。作業工程は簡単だったが紐をかける作業が難しく、やり直しをしながら完成させた。最近では島でも葦の葉を使ってちまきを作る人が少なく、紐のかけ方を知るいい機会になった。	2
3	郷土料理を作ろう	「豆飯・ひら・煮合い」は、正月や誕生日・厄年等の慶事に作られていた料理である。「これに鯛ソーメンがあればご馳走じゃなあ」という声もあり、家庭で大勢のお客をもてなしていた昔を懐かしみながら試食をした。	2
4	ペットボトルで風鈴を作ろう	5 cmの高さに切ったペットボトルに、アクリル絵の具で思い思いの絵を描き、ビーズやボタンをあしらった紐を通して仕上げた。岩坪と本浦の2地域の人が集まり、和気あいあいとした雰囲気を実施できた。	1.5
5	軽く身体を動かし、楽しいひとときを過ごそう (岩坪地区)	箱に紙で作ったボールを投げ入れたり、ミニボーリングをしたりして、身体を動かせる。参加者のほとんどが高齢者なので、屋内で椅子に座った状態で活動した。講師の手作りの道具が好評であった。最後にお抹茶を飲んで談話をした。	1.5
6	身体を動かし、おいしくお茶を飲もう (本浦地区)	箱に紙で作ったボールを投げ入れたり、ミニボーリングをしたりして、身体を動かせる。天気が良かったので、屋外に簡易テントを張り、机や椅子を準備して活動した。運動後の屋外で飲むお抹茶は格別においしいと好評であった。	1.5

3 本年度の反省または次年度への課題

すべての活動において、岩坪地区と本浦地区の人が一緒になってできたらと思うが、高齢者の場合、自分の地域外へは出向いていきにくいようである。それぞれの活動は楽しくできたと思うので、来年度も継続したい。
--

1 年間の学習のめあて

めあて	高齢者社会で地域に住む仲間を作り、共に楽しみ 学び 心豊かに生きる。
-----	------------------------------------

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	お花見会	公民館から何年かぶりのお花見会に誘われ、陶山小学校の生徒と一緒に、陶山地区自慢の小学校から公民館にかけてのきれいな桜の下で景色を眺め、抹茶の接待をする。 かわいい元気な子どもたちの声で、心も和む。	1.5
2	健康教室と草だんご作り	各地区では社協による百歳体操をしているが、それに参加したくても出ていけない人がいるので、百歳体操のリーダーさんをお願いして実施していただく。その後節句月なので、みんなで草だんごを作る。 続けることに意義があるので、今後も続けていきたい。	2.5
3	要介護にならないための基礎知識	健康な状態と要介護状態の中間に位置していることを「フレイル」と言い、身体的な虚弱・精神・心理的虚弱・社会的虚弱の状態になるらしい。フレイルの状態にならないように、体力・栄養・人との交流・意欲など心がけたいと思う。	1
4	脳トレとピーナッツ豆腐作り	脳トレ（パズル・もの探し・まちがい探し）などをして楽しみ、その後ピーナッツ豆腐を作る。会員さんの手作りのピーナッツを使い、前日から水に浸けておく。ミキサーで豆・水・牛乳・くず粉などを入れ混ぜなめらかにし、その後煮る。 頭を使い、栄養たっぷりのピーナッツ豆腐も作り、家の人たちにも喜ばれ、ますます元気に過ごしたい。	2.5
5	こんにゃく作り	年末料理として必ず使うものであって会員さんが育てたこんにゃく芋でこんにゃくを作る。皮をむき、水に入れミキサーで回し、炭酸ナトリウムを混ぜ固まってきたら、沸騰したお湯に入れよく煮えるまで炊き、出来上がったら水に入れ、あく抜きをする。 お刺身で食べても美味しいこんにゃく。なかなか一人ではできないが、大勢で集まるから作ることができた。	4
6	生涯学習フェスティバルに参加	陶山特産品よもぎだんごを作る。朝早くから作った、出来立ての物を市民会館まで持って行く。人気がよく、数分の間ですべて売れてしまう。コロナで今までできなかったが、今年は販売することができてよかった。	3.5

3 本年度の反省または次年度への課題

<p>今年はコロナに気をつけながらも、しっかり活動することができた。集まることを皆楽しみにしてくれているので、今後も仲間との交流を大切に活動が続けていこうと思う。</p>

表題 地域のおやじ役割創出と、青少年健全育成を図る

大島おやじの会成人学級 学級長 櫻井 章雄

1 年間の学習のめあて

めあて	おやじ相互の交流を中心に子ども時代から累代で活動する。
-----	-----------------------------

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	蛭の幼虫放流	大島小学校生徒会が蛭の幼虫を放流した。 地元大島川で成長する蛭の希少性を感覚で理解できるように共に学び考える時間になった。	2
2	希少植物の保全活動	希少植物、シバナ、チャボイ、浦菊の保全活動。 葦の成長が旺盛で数回の活動が必要に感じている。	2
3	とんど集会の準備 下草刈り	下草刈りと、とんど集会のやぐら準備作業。 大島中学校1年生と総合の時間に実施。	3
4	とんど集会	とんどにおいて、小中学生の誘導と指導を担当。	2
5	国道2号バイパス トンネル見学	大島小学校5年生、6年生と小学校裏で建設中のバイパストンネルを見学した。国土交通省岡山国道事務所西松建設様ご協力のもと、貫通間近の貴重な見学会を実施できた。	4

3 本年度の反省または次年度への課題

来年度も、子どもたちに喜んでもらえるような企画を考えていきたい。

1 年間の学習のめあて

めあて	北川の昭和の暮らしを後世に伝えよう。
-----	--------------------

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	「茅原基治船長」について知る	<ul style="list-style-type: none"> ○北川成人学級の総会（事業計画・予算案）を行い、本年度の学習計画について知る。 ○「茅原基治船長」について調べる。 <ul style="list-style-type: none"> ・『まんがふるさとの偉人茅原基治』を読む ・まんがの編集にかかわった会員からの聞き取り 冊子を利用し、大勢の人に茅原船長の功績を広めていくこと	2
2	小田・名越家の墓の 実地調査をする	<ul style="list-style-type: none"> ○小田氏と薬師にあった名越氏の墓を調査する。 <ul style="list-style-type: none"> ・実地調査と事前に調査していた戒名などの解説資料説明 ○走出の庄屋の子孫である笠原氏の説明を聞く。 <ul style="list-style-type: none"> ・笠原家の墓地調査 尾敷山城主であった小田氏と名越家の墓が同じ墓地にあり、興味があった。小田家の墓は大きく立派で大名の家系らしい。	2
3	北川や吉田地区で昭和28年にロケのあった大映映画「花の講道館」について知る	<ul style="list-style-type: none"> ○ロケを見物した会員から概略や説明を聞く。 <ul style="list-style-type: none"> ・写真，ポスター ○「花の講道館」という柔道家の映画VTR視聴する（約100分） <ul style="list-style-type: none"> ・映画のパンフレット 笠岡市で映画のロケがよく行われているが、わが北川や吉田地区でも昭和28年に井笠鉄道を中心に映画撮影が行われていた。	2
4	「北川の教育」について北川小学校の歴史を中心に調べる 講師 森山 上志	<ul style="list-style-type: none"> ○北川の教育の歴史について知る。 <ul style="list-style-type: none"> ・北川地区歴史年表 ○北川小学校の歴史を聞く。 <ul style="list-style-type: none"> ・北川の教育発祥の地の地図，昔の学校の写真，パンフレット 先人たちは私財を投入するなど，子どもたちの教育に力を入れていた。	2
5	笠岡市金浦地区の史跡探訪をする 講師 坂本 俊隆ほか	<ul style="list-style-type: none"> ○旧金浦町の生江浜，吉浜地区の史跡探訪をする。 <ul style="list-style-type: none"> ・観光ボランティアガイドの坂本氏や清水氏・佐藤氏の案内 ・生江浜，吉浜地区の史跡のパンフレット 福山藩の水野氏の干拓事業の史跡がいたるところに残っていた。秋の清水邸の庭，菅原神社の眼鏡橋も紅葉に映えて見事であった。	3
6	北川地区神社の伝統的行事について調べる	<ul style="list-style-type: none"> ○『北川の民俗』から北川の神社の伝統的行事を学習する <ul style="list-style-type: none"> ・武宮神社 火わたり，湯立て行事 の資料 ・甲弩神社 海水禊祭（秋） カアコウ祭（夏）の資料 北川公民館文化祭，生涯学習フェスティバルにも展示する。昔から続いていた行事がなくなったり，知られなくなりつつあるので，これらの行事が継続されるよう努力しなければならない。	2

3 本年度の反省または次年度への課題

北川の教育についての研修が十分でなかったため，来年度は北川の教育について掘り下げて調べていくことにする。また会員が減少傾向なので，新規会員を募る。

1 年間の学習のめあて

めあて	地域の人々との絆を深め、健康で明るく住みよい生活を目指す学習に努める。
-----	-------------------------------------

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	環境美化 地区内清掃	<ul style="list-style-type: none"> ・地区内の溝掃除，空き地の草取り作業。 ・流れ着いたゴミの収集，ビニールゴミが増えた。 ・花壇の整美作業と植え替え作業。 	3
2	健康づくり 100歳体操	<ul style="list-style-type: none"> ・検温，血圧測定で健康状態の確認。 ・コロナ禍で気を配りながら。 ・DVDの映像に合わせて体操した。 	3
3	健康づくり ポッチャ	<ul style="list-style-type: none"> ・紅白に分かれて盛り上がったスポーツ。 ・ボールの落ちる場所に工夫が見られて楽しんだ。 ・簡単なルールで競技を楽しんだ。 	2
4	地域との交流 秋まつり	<ul style="list-style-type: none"> ・春日神社境内の清掃，祭典準備の協力，後片付け等。 ・神主を迎え地区役員代表で執り行われた。 ・コロナ収束を願い地区行事に協力した。 	4
5	文化活動 作品づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・公民館文化祭への作品づくり，展示した。 ・スクラッチアート作品 風景 花 動物など好きな絵を選んで仕上げた。 ・専用の竹ペンで楽しく描き上げた。 	5
6	健康づくり 料理実習	<ul style="list-style-type: none"> ・高血圧予防食づくり。 ・調味料 食材 調理方法を上手に選んで美味しくできた。 ・久しぶりの交流を楽しんだ。 	2

3 本年度の反省または次年度への課題

コロナ禍で縮小しての地域行事，無理のないように配慮して行った。

表題 「今井元気づくり」の橋渡し役を願う

今井を訪ね・語ろう会成人学級 学級長 小寺 主

1 年間の学習のめあて

めあて	先人より学び伝える。
-----	------------

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	今井小学校思い出集を作るには！	地元小学校が閉校になるとのことで、思い出集を発行しようと4月例会で提案。早速、発行部数と仕様を決めてネットにて検索すると大丈夫となりスケジュール化した。熱い1年の始まりだった。	2
2	今一度“ふるさと探訪”	2年おきの“ふるさと探訪”は、昨年で区切りをつけたのだが、本年度もとのこととなり、再トライした。しかし、このコロナ禍で会員にも体調が思わしくない人が続出。4人にての案内となった。年にはかてないなと改めて感じた。	4
3	今井小学校の思い出集づくり	思い出集づくりに携わり、人様に投稿依頼をしてみると、その方の人となりや垣間見ることができた。そして、平素からのコミュニケーション力の大切さを学んだ。また、人は機会を捉えて、過去の自分を振り返り、自己表現をしてみることによって、自らのよかったことを蘇らせ、爽快な気分にするのではないだろうか。	2
4	かえりみて	今年度で今井小学校が廃校になるとのこと。ちまたで聞いていたが本当になくなると寂しい。2年毎のふるさと探訪、毎年のグラウンドゴルフ。また、練習の結果の芸能祭など子どもたちの元気な姿は明日へのエネルギーを頂いた。今井小学校の夢ある未来があることを願い、永久に心の中に残ることだろう。	2
5	思い出集費用確認	原稿締切りとなり、ネットにて費用を確認したが、念のためネット業者に確認すると受注できないと返事が来る。さあ困ったが行動あるのみと地元印刷所と掛け合い、何とか発行できた。いろいろなことを教えてくれた楽しい時間であった。	2
6	「ありがとう今井小学校の集い」に参加して	本年度のまとめをと集いに参加、約360人の卒業生・学校関係者の前で4人にて今井小学校の歴史を発表した。会員のみなさん、お疲れさまでした。私たちの役目は果たしましたね。	2

3 本年度の反省または次年度への課題

「今井を訪ね・語ろう会成人学級」は12年間走り・楽しみ、この時代の役割を果たしました。

表題 大井地区の文化遺産を掘り起こそう

大井文化探訪の会成人学級 学級長 大平 章之

1 年間の学習のめあて

めあて	大井地区の史跡・石碑ガイドブックの作成。
-----	----------------------

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	2022:4:20 新年度総会	活動報告 会計報告 新年度活動計画の審議	2.5
2	2022:6:15 原稿の検討	ガイドブック作成の構想検討 原稿作成の分担	2
3	2022:9:21 原稿の検討	ガイドブック原稿 各論③④の検討	2
4	2022:10:19 原稿の検討	ガイドブック原稿 各論⑤⑥の検討	2
5	2023:1:18 原稿の検討	ガイドブック原稿 各論⑦⑧の検討	2
6	2023:2:15 原稿の検討	嘆願書写しの読解 第2回地区ウォーキング計画検討	3

3 本年度の反省または次年度への課題

今後は「史跡・石碑ガイドブック」原稿の最終チェック作業

1 年間の学習のめあて

めあて	子どもたちの健全育成と地域との交流をはかる。
-----	------------------------

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	清掃活動	いつもソフトボールの練習場所として使用している東公民館周辺の清掃を行った。	1.5
2	スポーツ活動	交流も含めて神内スポーツ少年団と合同練習を行った。指導方法もとても勉強になった。	4
3	スポーツ活動	主催の大会の運営を行った。 受付、審判、表彰式等一丸となつて行うことができた。	9
4	清掃活動	子どもたちと一緒にカブトガニ博物館周辺の清掃を行った。	2
5	地域活動	道通神社への必勝祈願と来年度の活動計画を行った。	4.5

3 本年度の反省または次年度への課題

今年度は、参加者があまり集まらず少ない人数で活動を行った。来年度は様々な行事をできるように考えていきたいと思う。
--

1 年間の学習のめあて

めあて	仲間と学び合い、新しい発見にチャレンジし地域に発信しよう。
-----	-------------------------------

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	楽しく学んで地域に発信しよう	開脳トレ遊びの体験「ことば遊び・条件しりとり・手話ソング」 楽しい手話遊びは、抵抗感なくできてよかった。簡単なゲームでも、条件を付ければ負荷ができ、効果が増した。	2
2	脳トレ教材の開発とポッチャの指導力をつける	脳トレに効果のある「文字遊び」の開発。「〇こ〇」の言葉集めは大変面白かった。ポッチャ指導も場に合ったルールを話し合いで確認したら楽しくできた。	2
3	リズムダンスを取り入れようユニカールの指導力をつけよう	二人組で「ラチャリータ」、一人踊り「きよしのズンドコ節」 リズム遊び…リズムに合わせて体を動かすと血流がよくなりそう ユニカール…仲間と作戦を共有することがふれあいに通じた。	2
4	脳トレ「マンカラ」を体験、研修中の避難訓練	マンカラ遊びは手先を使うので脳を活性化させる。研修中に初めて避難訓練を行った。とっさの指示で面食らったが、こうしたことがスムーズにいくようにしていることの大切さがわかった。	2
5	映画鑑賞で人権感覚をみがこう	山田洋次監督の「十五才」を視聴した。不登校になった子の心に想いを寄せ、家族のあり方・大人の人々や自然とのふれあいで生き方や苦悩との遭遇を経験した子どもの姿に感動した。	2
6	広島県北の郷土芸能「芸北神楽」を鑑賞	安芸高田市の「神楽門前湯治村」にいき、神楽芸能資料館を見学した。神楽上演「高猿神楽団」・演目…土蜘蛛・悪狐伝に激しい舞に元気をもらえた。大太鼓・小太鼓・ちょう・笛の音色に心が躍った。	3
7	城見小学校1年生と昔遊び3年生と火起こしをしよう	和み塾の皆さんが1年生と昔遊び。お手玉ーあやとりーけん玉ーめんこ。3年生と火起こしと餅焼き体験。子どもたちに伝えていくことを通して世代間交流と伝承活動を行った。「まわった、まわった!」「けん玉、のったよ」と喜ぶ子どもの声。	3
8	手話ソングを歌い、歌声の生きる力を感ぜよう	手話ソング（うみ・しゃぼん玉）を歌い、手話に親しんだ。元気のでる歌…みかんの花咲く丘・岬めぐり・北国の春・瀬戸の花嫁。歌うことによって、肺機能の改善になったと感じた。	2

3 本年度の反省または次年度への課題

<p>コロナ禍で大変でしたが、少しずつの感染減少の中、新しい発見に挑戦できました。その間に学んだことを金浦や笠岡東、大島の公民館に出前ボランティアに出向き、指導や支援をしました。学んだことを地域に発信できたことは学級の成果だと感じています。次年度も、さらに新しい発見にチャレンジしたいと思います。</p>
--

1 年間の学習のめあて

めあて	コミュニティ活動を通して、幼児・児童から高齢者まで世代を超えて触れ合いながら住み続けたい地域づくりを目指す。
-----	--

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	無農薬野菜を作ろう！	公民館の空き地を土壌改良して2年目、落ち葉や枯れ草、わらやぬかななどを盛り込み、ミミズや虫が住みよい土になった。連作障害や相性のいい作物をレイアウトしながら、メンバーで草を抜き、石を取り除き、季節の野菜を栽培した。収穫には近くの保育園児や中央小学校のホリデーチャレンジの児童に芋掘りや夏野菜の収穫を一緒に楽しんだ。	24
2	室内で飾れる寄せバスケット	講師の先生に指導していただき、「室内で飾れる寄せバスケット」を作った。バスケットの中に直接土を入れず、ポットのままなので何度も簡単に配置を入替えすることができた。	2
3	ひまわりを育ててベスト写真を撮ろう	「ひまわりプロジェクト」に参加している団体からひまわりの種をもらい、スポーツ少年団やホリデーチャレンジの児童と種をまき、間引きや土寄せをし育成を体験した。今年、倶楽部メンバーのデジカメ講師に写真の撮り方を教えてもらい、フォトコンテストを実施した。デジカメ・スマホ部門・タブレット部門の2種類でコンテストを実施し、小学校や公民館で掲示した。	3
4	エコクラフトバッグを作ろう	メンバーの二人が講習会に参加し、学級生にエコバッグ作りを指導した。ペーパークラフトは牛乳パック等のリサイクル資源素材でできていて、環境にも優しい素材として注目されており、編み込むだけでバッグになるという優れたもの。100円均一で手軽に入手でき、色の組み合わせでオリジナルのものが楽しめた。	6
5	展示会バザーを企画しよう	展示会ではまなびい倶楽部の活動を写真やコメントで模造紙展示し、手作り作品のコーナーを設置。植木は挿し木や株分けで増やした観葉植物や多肉植物など販売コーナーも準備した。屋外展示なのでベンチやテーブルもメンバーと一緒に防腐剤やペンキを塗り会場を盛り上げた。	6
6	まなびいガーデンで自然を楽しもう！	新規に緑のカーテン専用の花壇を増設し、ゴーヤを栽培した。コキアは毎年こぼれ種から出た苗を移植し、緑から赤に変わる見事なコキアを楽しんだ後、ホウキづくり練習を実施した。園庭では紅葉したモミジやカエデやサクラの落ち葉で押し葉をし、和紙でコメントやメッセージを入れてしおりを作った。	20

3 本年度の反省または次年度への課題

学級のメンバーが指導者となり、地域や学校と交流を持ち、いろいろな人の声を聞きながら活動した。諸学級としての申請は今年度だけでしたが、地域の方がこれからもずっと住み続けたい憩いの場所となるようメンバーで支えていきたい。
--

1 年間の学習のめあて

めあて	楽しく，無理なく，みんなでやりたいことをみつけ，共に学び合う。
-----	---------------------------------

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	読書会をしよう 2回	絵本作家をしぼった作品の読み合わせ，各自の推しの本を紹介し合う等，本を通して豊かな感性に触れ，刺激を受けたり，与え合う場を設けることができた。	4
2	折紙教室 4回	季節に合ったテーマの折紙を手先と頭を使ってみんなで楽しく折り（梅雨のカエル，ハロウィン，X'mas，ブーケ等），子どもたちや地域の人に差し上げ，喜ばれた。	8
3	健康体操 2回	健康を維持するために，各自の年齢や体調に合わせて行っている。それぞれの習慣や動きを紹介し合い，運動する大切さを確認した。	1
4	シフォンケーキ作り	小学生と保護者，地域の私たちと合同でシフォンケーキを作った。世代間交流にもなり，楽しい時間を過ごした。ケーキは持ち帰りとした。	2.5
5	かさおかの市 生涯学習 フェスティバル 2回	折紙での作品作りと絵本の読み聞かせの2本立てで，来場者参加型のコーナーを設けた。予想以上の来客を得て，大変喜んでいただいた。	19

3 本年度の反省または次年度への課題

初めてで，手探りの会でしたが，みんなの積極的な参加があって，スタートの年としては充実した1年だった。次年度も参加者の声を大切に，より発展した内容にしていきたい。
--

表題 地域の人と触れ合いながら，ソフトボールを通じて，楽しく学ぶ。

笠岡東チャレンジ学級 学級長 奥野 奈都貴

1 年間の学習のめあて

めあて	野外活動や様々なことを体験し，成長する。
-----	----------------------

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	スポーツ活動	親子でソフトボールを行った。ふだんは親子で対戦することがなかなかないので，楽しんできました。	6
2	スポーツ活動	子どもを招待し，ソフトボールを体験してもらった。バッティングは，ボールが前に飛ばせるようになるととても楽しんでいて，団員との交流にもなった。	3.5
3	スポーツ活動	神内スポーツ少年団との合同での主催の大会の運営を行った。準備から片付けまで一致団結して進めることができた。	8
4	野外活動	神内スポーツ少年団との交流会としてBBQを行った。ふだんソフトボールでしか会うことがないが，この機会に交流することができてよかった。	7
5	清掃活動	いつも活動場所として使用している東公民館周辺の清掃活動を行った。	2

3 本年度の反省または次年度への課題

今年度は小さい年齢の子が多く，安全に気をつけながら行った。次年度も様々なことから学び，行動，体験できるように考えていきたい。
--

表題 「共に学び、生き生きとした地域づくり」

みたけチャレンジ学級 学級長 櫻井 千奈美

1 年間の学習のめあて

めあて	楽しみながら、共に学び、教養を深め、自ら向上し、心豊かな地域作りに努める。
-----	---------------------------------------

2 実施した学習プログラム

回	学習テーマ	学習内容・方法・感想等	時間
1	スマホ教室 講師 上 一枝	スマホの基本操作を習う。アプリの入れ方を習い、笠岡市の健康ポイントのグッピーを入れることができた。	2
2	ポーセラーツ 講師 高橋直美 清水典子	新型コロナ感染防止対策のため、2部にわかれて実施した。距離をとっての製作でしたが、子どもたちは楽しそうに活動していた。	3
3	ガラス玉作り 講師 大島智子	少し難しい作品だったが、最後までがんばって作った。色が違えば、それぞれにより作品が出来上がった。	1.5
4	しめ縄作り 講師 仁科静江	しめ縄をなうという伝統を継承したく講座を開いている。お正月飾り、神棚飾りなど完成させた。	1.5
5	とんど 講師 原田登志一	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ぜんざいのふるまいはなかったが、参加した人は無病息災、コロナの収束を願った。	1

3 本年度の反省または次年度への課題

地域の伝統を残し伝えながら、幅広い年代の人が挑戦できるような魅力ある課題に挑戦したい。

学は一生の大事

しょう まな すなわ そう な あ
少にして学べば、即ち壮にして為すこと有り。

そう まな すなわ お おとろ
壮にして学べば、即ち老いて衰えず。

お まな すなわ し く
老いて学べば、即ち死して朽ちず。

少而学。即壮而有為。壮而学。即老而不衰。老而学。即死而不朽。

《訳文》 少年の時学んでおけば、壮年になってそれが役立ち、何事か為すことができる。
壮年の時学んでおけば、老年になっても気力の衰えることがない。
老年になっても学んでいれば、見識も高くなり、より多く社会に貢献できるから
死んでもその名の朽ちることはない。 (佐藤 一斎著 「言志晩録」から)

編集後記

『生涯学習のあゆみ』も第37集の発刊となりました。このあゆみに掲載している学習だけでも、皆様方で350時間以上もの学習に励んでいます。

学ぶ内容が多様化するなかで、「地域・郷土」と「人と人とのつながり」がこの生涯学習諸学級には欠かせないキーワードとなっているようです。この取組によって、学習者が自発的に学ぶ環境の一助となれば、学習の深まりや地域への還元、地域づくりに貢献できると感じています。

これからも各学級と共に様々な活動の中で学び合い、響き合って、まちづくりを進めていけるよう努力したいと考えています。

生涯学習課担当者一同